

2023 年度 学校法人 三幸学園 横浜医療秘書専学校専門学校 自己評価報告書

自己評価報告責任者：副校長 大川 正裕

1. 学校の教育目標

学園のビジョン「人を活かし、日本をそして世界を明るく元気にする」、ミッション「人を活かし、困難を希望に変える」のもと、医療分野の学校として「医療現場で医療事務・診療情報管理を通じて日本を明るく元気にする」というビジョンを掲げている。

また「技能と心の調和」を教育理念とし「素直な心、感謝の気持ち、高い意欲を持ち続け、自ら考え、自ら行動することで、社会に貢献する人材」、医療分野として「相手のこうしてほしいを理解し、考え続ける人材」を育成する人物像とし、専門学校として社会・業界に求められる人材の育成を進めている。

2. 前年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

① 前年度重点施策振り返り

授業アンケートの改善

- 項目1 私語や居眠りがなく適切な授業環境だったか。 目標 3.48 ⇒結果 3.52 (4段階評価)
- 項目2 この授業は興味をひくものでしたか。 目標3.52 ⇒結果 3.56 (4段階評価)

⇒+0.04と微増ではあるが、分野平均を上回ることはできていない

地道に授業改善と教員への研修も実施していきたい

⇒年度初めに ICT 教育の一環で、カフート(WEB 上で可能なクイズ作成サイト)の使用研修を周知したことで、多くの教員が取り入れた教員も多く、飽きさせないための授業展開が出来た

⇒+0.04と微増ではあるが、地道に授業改善と教員への研修も実施していきたい

退学率

- 令和5年度 3.7% 令和4年度5.1% ※令和5年度 全国分野平均 8.2%

⇒大幅に退学低減となった

結果要因...放課後の授業サポート制度の実施(医事サポート、医学サポート)

⇒理解に時間のかかる生徒が増加したことで生徒に対し、寄り添い、安心できる環境を提供できた

3.評価項目の達成及び取組状況

(1)教育理念・目標

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	4
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

① 課題

現場の実情、医療機関の方との生の声を生徒へ伝える
 事務分野の職業観や将来構想をイメージさせることが難しい
 リアルな現場を想定した、体験学習の機会を増やす

② 今後の改善方策

各科において、医療現場の方のお話を聞く機会を増やす
 医療秘書科において、全国シミュレーション大会の実施
 ⇒医療現場の方のご指導を仰ぎ、リアル感のある現場をイメージし将来ビジョンの明確化

③ 特記事項

なし

(2)学校運営

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4
人事、給与に関する制度は整備されているか	4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3

① 課題

遅延による電話連絡の職員の業務のひっ迫
 電話連絡のできない・苦手な生徒に対する連絡方法

② 今後の改善方策

遅延による電話連絡を撤廃 ⇒WEB 化
 通常の欠席の場合の電話連絡を継続すべきか要検討⇒現場での実情を踏まえて、検討

③ 特記事項

なし

(3)教育活動

【評価項目】（評価＝適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1）	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
目標の設定として、教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	4
職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4
資格（免許）取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保し、組織できているか	4
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含め）の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	4
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
職員の能力開発のための研修等が行われているか	3

① 課題

常勤職員の若年化と異動者による業界への理解と知識不足

職員に向けた、医療現場の知る機会や研修を多く設けられていない

② 今後の改善方策

職場内での職員研修の実施

医療機関への訪問や勉強会の実施

職員の病院実習や見学等の実施

③ 特記事項

なし

(4)学修成果

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
就職率の向上が図られているか	3
資格（免許）取得率の向上が図られているか	4
退学率の低減が図られているか	4
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

① 課題

卒業生の退職率調査や転職率の把握には至っていない
 在学中と就職後のギャップ

② 今後の改善方策

在学中と就職後のギャップを減らす為の授業の質向上
 卒業生向けの同窓会 SNS を通じて卒業生の動向を把握していきたい
 三幸グループ会社(クリエイト)による斡旋の機会があることの在学中の周知

③ 特記事項

なし

(5) 学生支援

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援は行われているか	3
保護者と適切に連携しているか	4
卒業生への支援体制はあるか	3
中途退学者への支援体制はあるか	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4

① 課題

卒業生に対しての転職サポートは十分ではない
退学者へのその後のサポートは十分ではない

② 今後の改善方策

卒業生向けの同窓会 SNS を活用し、三幸グループ会社の上級資格支援の告知を実施していきたい
即戦力の人材を必要としている医療機関へのヒアリング

③ 特記事項

なし

(6)教育環境

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
学内外の実習施設,インターンシップ,海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
防災・安全管理に対する体制は整備されているか	3

① 課題

生徒へ向けた防災訓練が不十分である。

② 今後の改善方策

教職員への指導を行った上で、生徒へ周知をしていく(年度内)

生徒・教職員・地域住民を巻き込んだ防災訓練の実施を検討

③ 特記事項

なし

(7)学生の受入れ募集

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
入学選考は、適正に行われているか	4
学納金は妥当なものとなっているか	4

① 課題

高校生への医療事務職への魅力と認知度を引き続き広めていきたい

② 今後の改善方策

卒業生イベント等を通じて、よりリアルな医療現場の声を聴く機会を設けることで認知拡大に繋げる

③ 特記事項

なし

(8)財務

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

① 課題

【中長期計画】

なし

【予算・収支計画】

なし

【会計監査】

なし

【財務情報の公開】

なし

② 今後の改善方法

【中期計画】

今期は第3次中期計画(2023 年度～2027 年度)の初年度であり、ホームページ上に公開している。今後は当該計画の達成状況等についても公開予定である。

【財務情報の公開】

なし

③ 特記事項

なし

(9)法令等の遵守

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
関係法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
自己評価結果を公開しているか	4

① 課題

継続して法令順守の推進

② 今後の改善方策

プロによるコンプライアンス研修を常勤メンバー全員実施することが出来たため、継続して実施することが必要である

④ 特記事項

なし

(10)社会貢献・地域貢献

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3

① 課題

地域連携（関内エリア周辺）の貢献が不十分である

② 今後の改善方策

地域活動、ボランティアへの積極的な参加をし、学校・専門学生の認知拡大をしていきたい

③ 特記事項

なし

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

● 地域連携の強化

近隣住民の方との交流の場やボランティア活動等を通じて、医療校の認知拡大

医療従事者としての立ち居振る舞いを日々指導していく必要がある

地域貢献ができる機会を考え、積極的な参加が必要である

災害時の地域連携を図るべく、自治体の指導を仰ぎ周知する

● 卒業生への支援サポート

卒業生への就職定着率調査や退職を把握しきれていないことは課題である

卒業後も安心して、転職活動ができるフォロー体制があることを在学中に周知が必要